

THE ROTARY CLUB OF NAGOYA WAGO 名古屋和合 WEEKLY 2760 地区 REPORT

Be a gift to the world
世界へのプレゼントになろう

2015-2016年度 国際ロータリー会長 K. R. "ラビ" ラビンドラン



2015-2016年度
会長:丸山弘昭 幹事:田中正次 クラブ会報委員長:川中有志
創立/1972年3月15日 例会日/水曜日 12:30~13:30
例会場/ウェスティンナゴヤキャッスル 名古屋市西区樋の口町3-19 〒451-8551
事務局/TEL 052-684-6591 FAX 052-684-6592

2016 January 3

■ 2015~2016年度方針
“楽しくそして為になるRCを!!”

NO.26

例会報告

●第2114回例会 平成28年2月3日(水) 晴

●2月は平和と紛争予防/紛争解決月間

●君が代

●ロータリーソング 奉仕の理想

●出席報告 会員 109 名中 出席68名
(102)

出席率66.67% 修正出席率75.56%
(1月20日分)

●ゲスト紹介

ゲストスピーカー

国際交渉人・紛争調停官・

(株)KS International Strategies

代表取締役社長 島田 久仁彦氏

●ニコボックス

「1月末迄に払わなければならないロータリー会費を忘れ2月1日になってしまいました。どうかこれが為に除名にしないで下さい。」 安井信之君
「来週から弊社の住所、Tel、Fax番号が変わります。名駅JPタワー34Fに引越します。今後ともよろしくお願いします。」 佐藤公俊君

本日のニコボックス	2件	4,000円
累 計	117件	1,392,000円

田中正次幹事報告

▽当クラブ行事予定

・2月17日(水) 例会終了後、クラブアッセンブリーを開催致します。

※理事及び役員、各委員長のご出席をお願い致します。

ます。委員長ご欠席の場合は代理の方のご出席をお願い致します。

クラブアッセンブリー終了後、理事会を開催致します。

※理事及び役員のご出席をお願い致します。

・2月25日(木) 東名古屋分区IM、場所は名古屋東急ホテルです。

受付 15:30~16:30

式典 16:30~17:00

講演 17:05~18:40

懇親会 18:50~20:20

※2月24日(水)の例会はございません。

※本日、6RC合同ゴルフ会のご案内を配布しております。

丸山弘昭会長挨拶

“事業承継3つの質問”

今日は事業の承継について話をします。65歳過ぎた頃から事業承継の相談を受けることが大変多くなってきました。多分自分が相談を受けるそれなりの年齢になって来たという理解をしています。私は事業を承継するか否か、どのように承継したら良いのかを相談された時には必ず次の3つの質問をさせて頂いています。

第1の質問は「継がせるべき事業かどうか」です。環境激変の時代ですから、絶えず環境に合わせた変革が必要です。将来の見通しがきく事業かどうかということです。「30年前の年齢に戻ったとします。10億円のキャッシュが手許にあった仮定して今の事業を新たに始めますか」という質問です。「難しい。ほかの事をしたい」というのであれば原則、事業承継は考えないこととなります。

第2の質問は「継がせる後継者はいますか」という質問です。自分自身は自己の成長に合わせて事業を拡大しており、経営手腕と事業規模はバランスがとれています。しかし後継者は自分の実力以上の

事業を引き継ぐことになり、大変なプレッシャーを感じるはずですが。「この子は長男だが経営者には向かない。幸い勉強は良くできるので別の道を歩かせた方が良く」というケースも多いと思います。「この子ならやれる」と思うのであれば早い時期から計画的に後継者教育し経営者人生の準備をさせることがベストです。理想は「賢くたくましく育てる」ことであると思います。

第3の質問は「会社は後継者が承継できる状態になっていますか」という質問です。事業が後継者に継がせたい将来性のある事業であり、かつ承継できそうな技量が備わっている人物がいたとしても、事業を承継できる環境が整っていなければ承継は難しいと言えます。事業承継というのは後継者に上手に自社株を渡す相続対策だけではありません。事業の経営そのものが上手にバトンタッチ出来るかが重要です。当然後継者にはリーダーシップが求められますが、リーダーシップを発揮し易い経営のしくみづくりが重要であると思います。

一例を挙げると社員に会社がどこへ向かうのかを示す経営方針（中期経営計画）の策定・PDCAをきちんと回す計画経営のしくみ・頑張った社員を正しく評価する人事制度などです。会員の皆様の事業承継の参考になれば幸いです。

紛争調停を行ない、国際的な企業間M&Aなども手掛けてきた。その経験で言えることは、交渉は巷で考えられているように高尚な、遠い世界のものではなく、私たちの身近にある日常的な「付き合い」の中に存在する行動であるということ。「付き合い」がある限りは、必ず紛争というものも起こってしまう。どうすればその「紛争」を未然に防ぐか。もしくは起こってしまった紛争を解決し、関係者はもちろん、その周囲の社会に対しても、利益を与え、納得を得ることが出来るか。カギとなるのは、勝ち負けの戦いではなく、それぞれの利益を慮り、それぞれの“考え”をきちんと理解することで「誰も負けていない結果」を導き出すための交渉術だ。その際、大事なことは、「自分の考え・見ているものを、必ずしも相手が共有しているとは限らない」という理解に立ち、相手の考えをできるだけ探ると同時に、自らの側も情報や状況をその都度、確かめることだ。そのためにWhy（どうして）という考えの根拠を尋ねるといふ行為が必要になる。また交渉や商談に挑む際に、もともとの目的を見失うことなく、できるだけ冷静に対応を続けることが成功裏に紛争を収めるカギとなるだろう。2月がロータリークラブの「紛争解決月間」であることにも絡め、いかに和の下に“揉め事”を双方の利益になるように治めるか、戦うのではなく、いかに協力し合ってよりよい解を導き出すか、について、国際交渉人・紛争調停官という立場からお話しをさせていただきます。

卓 話

戦わない交渉術：紛争解決の極意とは

国際交渉人・紛争調停官・

株KS International Strategies
代表取締役社長 島田 久仁彦
プロフィール

元国連紛争調停官。現在、プロの交渉人として、気候変動日本政府首席交渉官（環境省参与）を務める傍ら、国際紛争の調停も続け、同時に国内外のクライアントに対し交渉戦略のアドバイスやM&A交渉なども手掛ける。



ハーバード大学Program on Negotiationをはじめ、政府・企業に対し交渉術のトレーニングを世界各地で実施。著書に『交渉プロフェッショナル：国際紛争の修羅場から』（NHK出版）、『最強交渉人のNOをかならずYESに変える技術』（かんき出版）など。世界経済フォーラムYoung Global Leader 2012。

例会	月日	今後の予定
第2115回	2.10	中部大学 経営情報学部 教授 (経済学博士) 寺澤朝子さん 「今、大学はどうなっているのか？ -大学全入時代の教育改革と現状-」
第2116回	2.17	元青年海外協力隊員 吉田麗美さん 「「UNDOKAI」で変わった子供達 ～カンボジアの未来のために～」
第2117回	2.25 (木)	東名古屋区分 IM全員登録 受付 15:30～16:30 式典 16:30～17:00 講演 17:05～18:40 懇親会 18:50～20:20 名古屋東急ホテル (2月24日(水)の例会はございません。)



○このウィクリーは再生紙を使用しております。

仕事として、国家間紛争をはじめ、様々な形式の